

高性能鉄筋探査機を用いた調査サービス

～高精度／AR機能による可視化～

NETIS登録番号 QS-210015-A

2つの探査機を用いて適材適所に対応可能

GP8100 広範囲スキャン



- ・ 6アンテナで一度に6側線、25cm幅を測定
- ・ エリアスキャン85×85cmを6回で完了
- ・ 最大探査深さ：約70cm

広範囲の探査も効率的！

GP8800 狭所・壁際対応



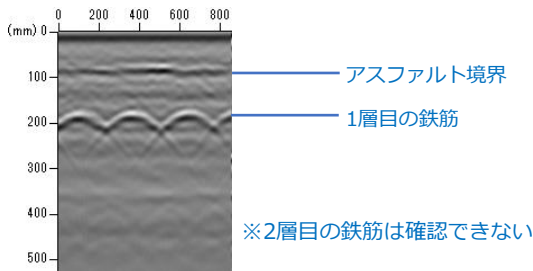
- ・ 9×9×6cmのコンパクト設計
- ・ 壁際4.5cmまで探査可能
- ・ 最大探査深さ：約65cm

壁際・入隅・狭いスペースで活躍！

特長① SFCW(ステップ周波数連続波)方式による高精度探査

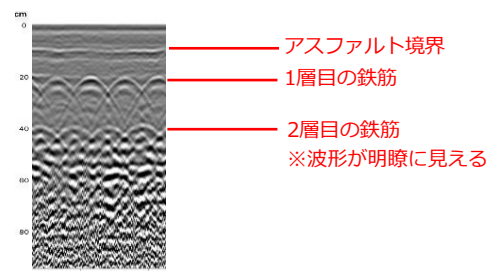
浅い位置から深い位置まで精度よく探査

従来方式（インパルス方式）



- ✕ 特定周波数を中心に照射
- ✕ ダブル配筋・特定深度の探査精度が低下

GP8シリーズ（SFCW方式）



- ✓ 幅広い周波数帯域を同時照射
- ✓ ダブル配筋・浅い～深い深度まで鮮明に探査

最大探査深さ：GP8100 約70cm / GP8800 約65cm

ダブル配筋・コンクリート背面も確認しやすい

こんな調査でお役立てください

- ▶ 既設建造物の配筋調査
- ▶ 建造物の健全度調査・劣化診断
- ▶ 削孔・コア採取前の鉄筋位置確認
- ▶ 耐震補強・あと施工アンカー位置確認

従来方式との差が出るシーン

- ▶ ダブル配筋・密配筋の構造物
- ▶ かぶりが大きく、深部の探査が必要な箇所
- ▶ 複数層の配筋を正確に識別したい場合

高性能鉄筋探査機を用いた調査サービス

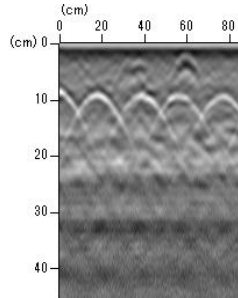
～高精度／AR機能による可視化～

NETIS登録番号 QS-210015-A

特長② AR機能(拡張現実機能)による正確なマーキング・墨出し

現場でAR投影 — 削孔位置が一目でわかりマーキング作業が不要に

従来方式



波形読み取り



マーキング

従来方式では、

- ✕ 波形から鉄筋位置を読み取り、現場にマーキング
- ✕ 斜め配筋および複雑な配筋の探査精度が低下

- ✕ ダブル配筋の表示に工夫が必要
- ✕ 複雑な配筋の波形解析には熟練した技術が必要

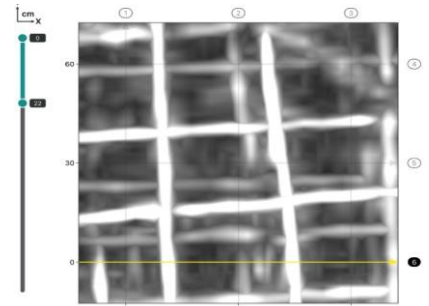
GP8シリーズ



探査スキャン



正確なマーキング



複雑な配筋も可視化

GP8シリーズでは

- ✓ 鉄筋位置をARでリアルタイム投影
- ✓ マーキング作業を省力化
- ✓ 斜め方向の配筋もわかりやすい
- ✓ 削孔位置墨出しミスによる鉄筋切断リスクを低減
- ✓ ダブル配筋を1層・2層ごとにも識別可能
- ✓ 複雑な配筋も可視化できるため鉄筋位置の判別が容易

GP8シリーズのAR機能で、削孔前の確認精度を高め、手戻りコストと品質リスクを同時に解消。

中外テクノス株式会社 工業エンジニアリング事業本部

- 東京支社 〒103-0004 東京都中央区東日本橋3-7-17
- 広島本部 〒733-0013 広島市西区横川新町10-21
- 中部支社 〒463-0808 愛知県名古屋市中区山崎花咲台2丁目303
- 関西支社 〒532-0011 大阪市淀川区西中島7-1-5
- 九州支店 〒812-0892 福岡市博多区東那珂2丁目20-35

TEL:03-6374-2227
TEL:082-532-1622
TEL:052-739-3700
TEL:06-4695-0022
TEL:092-778-1122

メーカーカタログはこちら



GP8800



GP8100